



2019年5月15日

各 位

会 社 名 中越パルプ工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 明美
(コード番号3877、東証第1部)
問合せ先 執行役員開発本部長 永田 健二
(TEL. 0766-26-2472)

高機能セルロースナノファイバーパイロットプラント建設のお知らせ

当社は、2017年6月に川内工場においてCNF第一期商業プラントを稼働させ開発営業展開を丸紅株式会社と共同で進めてきました。またCNFの更なる展開として、これまで高機能CNF品開発の取組も進めてきましたが、今般、高機能性の確立を達成したため、量産化へ向けたパイロットプラントの建設を決定いたしました。

本建設では、以下の3プラントを建設します。

1. サンプル販売を進めてきた疎水化CNF「nanoforest-M」品の量産化設備に向けたパイロットプラントの設置 (2021年稼働予定)
2. 高解繊CNFの量産化設備の設置 (疎水化用CNFの製造並びに高機能材料や高付加価値品への用途展開を目指した高解繊CNF製造販売。2021年4月稼働予定)
3. CNF100%成形体品の量産化設備設置に向けたパイロットプラントの設置 (2022年稼働予定)

CNF表面を化学修飾することにより疎水化し、オイルや有機溶剤といった疎水性溶剤等との分散性を始めとする機能性を飛躍的に向上させることが可能となり、これまでのサンプル展開において疎水化CNFニーズも多く、量産化に向けた検証を進めます。

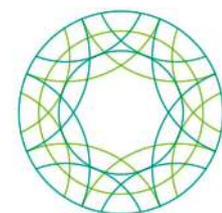
また、高解繊CNFは低解繊CNFよりコスト高となるため、消費地に近い高岡工場に建設することで低濃度スラリー品提供における運送コストの低減及び販売力強化を図ります。

脱水濃縮シブロック状に成形したCNF100%成形体は、軽量高強度の特性を持ちながらも切削加工が容易であり、医療用材料や工業製品、楽器類・音響機材などへ新素材として利用展開を目指します。

今後、高機能CNF(疎水化CNF、高解繊CNF、CNF100%成形体)を新たに製品ラインナップに加えることにより「nanoforest®」商品群の幅を広げ、営業展開の強化を図って参ります。

【設備概要】

生産能力 : 年間約60トン (2025年度目標CNF生産量)
稼働予定 : 2021年4月
設置場所 : 当社高岡工場内 (富山県高岡市)
投資総額 : 約24億円
延床面積 : 約1,650㎡



nanoforest

以 上